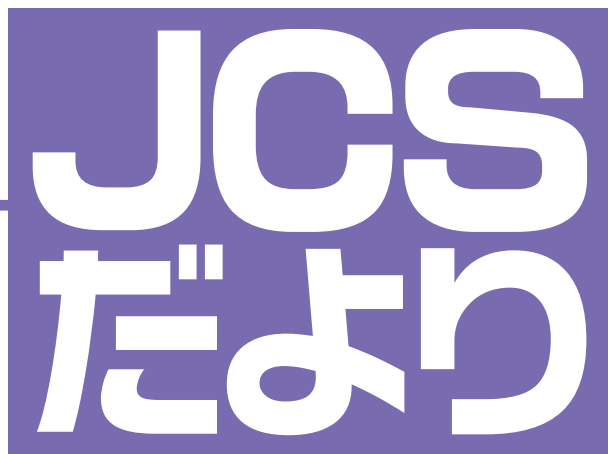


シドニー日本クラブ
第 460 号



6月号
2024



JCSフェイトは7月13日(土)開催です

第10回日本語学校合同教員研修会開催(6月22日)

日本人会ソフトボール大会でJCSが準優勝！

JCS日本語学校三校の二学期は今月末まで

実証！ インスタ便利術●簡単ほつれ直し

Let'sアート●アーチボルド賞展／アルフォンス・ミュシャ展

キラリと光る●美容師のHideさん

能登半島地震への義援金を珠洲市に寄付

理事会から

●2024年5月定例理事会 5月1日7:00-9:00pm (Zoomによるオンライン会議)
出席:野田領事、チョーカー、渡部、コステロ、水越、松隈、リヒター、林、ホジュキンソン、阿部、関口 (欠席:多田、マーン、斎藤、小柳)
●会員世帯数:340世帯(一般59世帯・学校281世帯)
●次回理事会:6月5日(水)19:00よりドカティセンター(zoom併用)にて

◆能登地震復興支援

JCSのチャリティ口座に入金された能登半島地震被災者支援の義援金は5月15日まで受付し、5月に渡部会長から珠洲市へ直接手渡されます。

◆JCSフェイト 7月13日(土)

○会場の食品販売は、常温で販売できるお弁当やパンなどは申請不要。公園設置のBBQを使い、通常のソーセージシズルも申請不要。

○出店募集広告を作成し募集する。(出店料は昨年同様)

○シティ校ソーランチームの出演参加はどうか。(TBA)

○会場設営については運営マニュアルを参考にする。

○プログラム、出演者担当:マーン、多田にお願いします。

○ポスター:水越が6月30日までに完成させる。

○紙芝居:親睦の会(シティ校の木杵と紙芝居2、3冊を当日渡す)スピーカーの箱とベンチの椅子を利用。布を準備。

○玉入れ:ダンダス校 ○綱引き:シティ校

○買い物リスト作成:6月の理事会で取りまとめる。

○去年の出店者に案内を出す。(松隈)

○JCS本部出店内容:ソーセージシズルと飲み物。

◆総領事館からの連絡

○令和6年度の補習授業校現地採用講師謝金政府援助の上限人数が、シティ校10名、ダンダス校9名、エッジクリフ校4名と決定しました。

○在外公館におけるマイナンバーカードの申請・交付業務が5月27日から開始されます。本件マイナンバーカードの申請対象者は、2015年10月5日以降に国外転出届を提出した日本国籍者(未成年者も含む)となります。具体的な申請・交付方法等については、詳細が決定次第当館ホームページ等でご案内します。

◆JCS Financial Statementの作成と監査

JCS Financial Report(30 June 2023)を今回初めて、作成及び監査をした。日本語学校に対するNSW州のグラント金額が増額したため、今後も外部監査が必要になる。なお、外部監査費用は教育支援委員会が支払う。

◆学校からの報告

●シティ校:16クラス、生徒数220名、141世帯

シティ校は、4月24日で創立25周年を迎えました。生徒たちには、5年おきに通学かばんを配布しているので今回も配布準備を進めています。

5月4日から2学期が始まり初日は、こどもの日にちなんで恒例の行事、鯉のぼりと一緒に各クラスごとに写真撮影を行います。11日は保護者会。18日は保護者から寄付された食べ物や文房具などを生徒たちに販売するため、イベント保護者チームが準備を1学期から行なっています。当日は生徒が休み時間に日本語でお買い物をしま



す。鳳凰組の生徒は販売担当。きじ組の生徒は新入生クラスのサポートを行います。今年も生徒たちが楽しく日本語を使って嬉しそうに買い物をすることと思います。午後には、先生方と委員で会議を行い、引き続きより良い学校づくりを図っていききたいと思います。

●ダンダス校:11クラス、生徒数146名、97世帯

1学期終了間際にイースターを挟んだためカレンダー上よりも長かったように感じるスクールホリデーも終わり、いよいよ2学期が目前です。

ホリデー中最後の週末に催されたFCLSのTeachers Conferenceに教員2名と小柳代表が参加。ホリデー前半にあった繋生語ネットワークのオンラインミーティングにもほぼ半数の6名の教員が参加し、驚きました。これからの学校運営へ学びを活かしていければと思います。

2学期は初日に年次総会、保護者会を予定しており、役員は準備に追われています。新編入生の手形を増やしたこいのぼりのお披露目、授業参観、HSUJC交流会、JAL航空教室、合同教員研修、七夕と行事が並び、運営は忙しくなりそうです。ミニスターズの候補者も決まり、担任、保護者とのやりとりも始まりました。

桜のシーズンの日本を訪れてきた生徒もある程度いるようで、日本での楽しい思い出などについて聞かせてもらうのを楽しみにしています。

●エッジクリフ校:5クラス、生徒数59名、43世帯

ホリデーも終わり、5月4日から2学期が始まります。新しい先生も決まり、一学期に幼児部と小学部が一緒だったクラスを分けて、以前の5クラス体制になりました。

二学期初日はTC会議で運営委員と先生方で学校運営と授業の進め方を検討し、子どもたちは「こどもの日」の行事で鯉のぼりの折り紙や、大きな鯉のぼりを手にしての記念撮影などがあります。翌週は、5月12日の母の日の前日ですので、母の日にちなんで授業を予定しています。さらに、二学期最終日(6月29日)は7月7日の七夕にちなんで授業を予定しています。

二学期は恒例の授業参観があります。保護者の方に授業内容や、子供達の授業態度を見ていただき、ご家庭での日本語学習に活かしてもらいたいと思っています。

親睦の会 だより

会員
募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。遠足や野外活動も行っています。

JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジター也大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

親睦の会役員

会長：林さゆり、副会長：ピアス康子、会計：加藤真理、事務局長：ピアス康子

ボランティア：朝比奈富美子、カーター洋子、斉藤なお子、竹内美佐子、橋本克子、ヨハンソン治子（五十音順）

【6月例会のご案内】

「JCSだより5月号」では、「6月例会は、場所を変え、レストランの個室を貸し切って、「広東コース料理とカラオケ会」を、6月22日に開催する予定です。」と、お知らせ致しました。

会場にするレストランに出向き、個室の下見もし、予約も済ませ、日本のカラオケ機器を持ち込んだ際のアンプやマイクも確認ができ、万全の準備を期したと思っておりました。

もう既に、「楽しみに参加します！」とのお声も頂いておりますが、皆さまもテレビを観てご周知かと存じます。会場に予定していましたシドニーでトップと賞賛されていた広東レストラン「唐宴King Dynasty」が、チャッツウッドWestfieldとの賃貸契約問題で、突如、閉鎖してしまいました。

このご案内をお送りする前に、再開されることを願っておりましたが、未だ不透明のままです。参加申込み締切日を6月17日(月)にし、その時点でレストランが再開されていなければ、シティにあるカラオケ店にて、楽しく盛り上がりたいたいと思案しましたので、ご理解下さいますようお願い致します。

【唐宴King Dynastyが再開した場合】

■日時：2024年6月22日(土) 12:00～15:30

■会場：唐宴King Dynasty 内、2階個室
チャッツウッド・ウエストフィールドの上階

■お食事代：60ドル(当日、現金でお支払い下さい)

■申込み締め切り：6月17日(月)までに、林さゆりまでメールでお知らせ下さい。

【カラオケ店(レストランが再開しなかった場合)】

■日時：2024年6月22日(土) 13:00～16:00

■集合時間：12:45pm

■集合場所：タウンホール(Town Hall)の正面の階段。そこから全員で歩いて行きます。(徒歩2分)

■会場：エコーポイント(Echo Point)カラオケ店(262 Pitt St.)

■料金：お一人様、1時間9ドル、3時間で27ドルを当日、現金でお支払い下さい。

■昼食：午後1時からですので、昼食は済ませていらした方が良いでしょう。

■ソフトドリンク・アルコール類：各自で注文した物を、各自でお支払い下さい。

■軽食：ピザ、鶏の唐揚げ、春巻き、たこ焼き、イカリング、ポテトフライ・枝豆、オニオンリング、チキンナゲットなどを

注文できます。各自で注文した物を、各自でお支払い下さい。

■申込み締め切り：6月17日(月)までに、林さゆりまでメールでお知らせ下さい。



5月11日(土)に開催した5月例会「ワインテイस्टングの基礎知識」では、ワインのエキスパートである上田大介氏(写真中央)にお越し頂きました。上田氏からは、グラスのワインを目の前にして、口で味わう以前の香り(嗅覚)を表現する言葉3つを答えて下さい！とか、口に含んだ時の触覚を言葉に表して下さい！などと、思いも掛けない質問を投げかけられ、参加者達は頭を悩ませながらも、様々な表現の言葉が面白く飛び交いました。

同じワインでも各人各様の見解がある事に驚いたり、納得したり、嗅覚・味覚・触覚・視覚を、他人に伝達する難しさと共に、好奇心をくすぐる新しい発見がありました。参加者からは、多くの問い掛けがありましたが、時間が限られていたので、もう一度開催して欲しい、との声が殺到し、第2弾も開催する運びとなりました。ワインを飲まない方も、お好きな方も、愉快で有意義な会話を満喫しました。

JCSのクラブライフ



シドニーソーラン踊り隊

毎週土曜日に小学校の体育館で練習をしています。

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと様々なイベントで踊ります。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

練習日：毎週土曜日2時～3時

場所：Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

お問い合わせは、Email: jcs.soran@gmail.com まで。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



JCSフラアロハ・ハワイアングループ

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、明るく楽しく美しく、生き生きと生きるをモットーに踊っています。

楽しく踊って元気になりませんか？

ご興味のある方、先ずはご連絡下さい。

見学歓迎。年齢は問いません。

練習日：毎週火曜日午前11時～12時30分

場所：Dougherty Community Centre, Chatswood

お問い合わせ：e-mail: jcshulaaloha@gmail.com Ayaまで



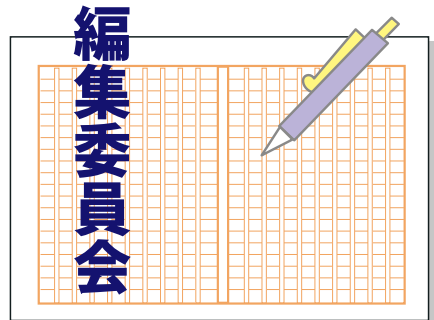
JCSソフトボール部

ソフトボール大会は毎年5月と11月の2回開催しています。2023年秋季大会2位、春季大会3位、2024年秋季大会2位。

JCSソフトボール部では女性選手を急募中です！一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：adasada@hotmail.com または、

電話：0402-048-570 (ソフトボール部部长 ^{さだのり} 安達定儀)



編集委員会

シドニー日本クラブの会報誌「JCSだより」を編集しています。会員からの投稿をお待ちしています。

また、誌面作りに興味のある方、一緒に会報誌を作りませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール：k.murn@jcs.org.au (JCSだより編集長 マーン薫)



教育支援委員会

シドニー日本クラブの日本語学校三校の運営に関する支援を行っています。その他、継承日本語教育についてのセミナー活動なども行っています。

お問い合わせは、以下までお願いします。

メール：jcs@japanclubofsydney.org または、

電話：0421-776-052 (JCS事務局)



鯉のぼりのようにたくましく

毎年恒例のこどもの日イベント「鯉のぼりとのクラス写真撮影」から2学期がスタートしました。鯉のぼりを飾る意味には諸説ございますが、生きる力が強くたくましく縁起が良い鯉になぞらえてこどもたちが元気に育ってほしいという願いが込められているといえます。シティ校の鯉のぼりも今までたくさんのこどもたちの成長を見守り、見送ってきました。1年後にはまた心身だけでなく日本語の力もさらに成長したこどもたちとの再会を楽しみにしてくれていることでしょう。

元気いっぱいなシティ校では3月より本年度のソーラン隊が発足し練習に励んでおります。学校の始業前に集合し水越先生のご指導と保護者有志のお手伝いを頂き活動しております。今後JCSのイベントや地域イベント、学校行事での披露を目標にしておりますので皆様にお会いする機会もあるかと思います。是非温かく見守って頂きたいと思っております。

学校行事に留まらず、前後の学年の合同授業・幼児部と上級生の交流授業・課外活動など年齢の垣根を超えた交流が益々盛んになってきたシティ校です。新しい取り組みが芽吹く春が今から楽しみです。

クラス紹介 カンガルー組



カンガルー組は、キンディからyear2までの男子4人、女子7人、合計11人の子どもたちが在籍するクラスです。にぎやかで、それぞれの個性が光り、カンガルーのようにパワーあふれるクラスです。1学期末に、一人の仲間が日本に帰国することになりお別れをしましたが、その後新たな仲間が加わり再始動しました。

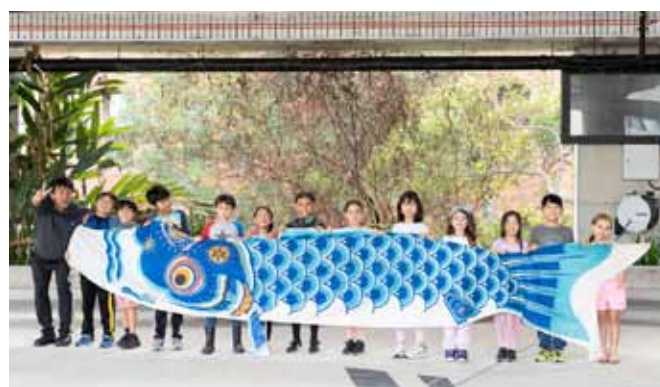
今年度は、1年生の上の教科書を使い、ひらがなとカタカナ、簡単な漢字の定着、文作りができるようになることを目指して、学習に取り組んでいます。また、日本の季節ごとの行事に合わせて、読み聞かせや工作もしています。こどもの日には、和柄の模様紙を切り張りして、オリ

ジナルこいのぼりを製作したり、母の日には、折り紙でカーネーションを折り、飛び出すカーネーションの花束カードを作ったりしました。カンガルー組の子どもたちは工作が大好きで、いつも笑顔で楽しく取り組み、できた作品を嬉しそうに見ています。

ある日の授業で、好きなものを紹介する文を考え、それを名前を伏せて紹介し誰のことかを予想する「クイズ！わたしはだれでしょう？」をしました。子どもたちは、仲間の好きなものを耳を澄ませてよく聞き、何度も手を挙げて発表していました。週に一度の日本語学校ではありますが、だからこそ、共に日本語を学ぶ仲間との出会いを大切に、繋がりを深めていってほしいと願っています。今後も、仲間と楽しく日本語や日本文化に触れ、学んでいけるよう支えていきます。

(担任:杉本茉由)

クラス紹介 ドラゴン組



ドラゴン組は、男の子5人、女の子8人の合計13人のクラスです。Y3からY5までの生徒が在籍しています。前のめりな姿勢で授業を受ける子どもたち。私が「この問題に挑戦したい人？」「この言葉の意味を説明できる人？」と聞くと、いつもたくさんの手が挙がります。授業では、漢字学習や読解学習のような一人で集中して取り組む静的な授業と、ゲームなどの活動を通じて、みんなと協力したり、アウトプットしたりしながら身に付けていく動的な授業とをバランスを考えながら行っていますが、メリハリをつけて頑張る姿が印象的です(ときどき盛り上がりすぎてしまうこともあります…泣)。日本語という言語そのものの能力を高めることに加え、日本という国の文化に親しみ、より興味を持つということを指導の目標として授業を行っています。日本という国に対する興味・関心が高い生徒も多く、子どもたちとともに授業を築いています。

あっという間に過ぎ去った1学期…。2学期はスピーチ発表会でみんなが自信をもって堂々と発表できるよう、スピーキングに力を入れていきたいと思っています。がんばるぞ、ドラゴン組！！

(担任:大戸祥也)



JCS日本語学校ダundas校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School (85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 PO Box 1072, Dundas, NSW 2117 電話 0411-734-819 授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>

2学期が始まりました。



新学期初日の5月4日、始業式の後に毎年恒例のこいのぼりのお披露目がありました。今年入学・編入した生徒22名分の手形が新しい鱗として加わり、また一段と立派になってお目見えしました。この日はこどもの日の一日前ということもあり、各クラスでこいのぼりのクラフトや、こどもの日にちなんだ授業が行われました。また保護者会、年次総会も行われ、保護者側も多忙な一日となりました。2週目5月11日は母の日の前日、お母さんに送るプレゼントやメッセージカード作りなどが授業に盛り込まれていました。今学期も、授業参観や航空教室、七夕など、色々なイベントを予定しており、慌ただしい土曜日が続きます。

クラス紹介 太陽組

太陽組は三奈木美緒先生とタックス綾加先生が担任の一番幼少のクラスです。毎年新入学の生徒さんが土曜日の通学、日本語での教室に慣れ、ひらがなを習得しながら、ダundas校は楽しい！と思えるようになっていくのも、お二人の先生の魅力ある授業が大きく貢献しています。今回のインタビューは「太陽組の授業で一番楽しいことはなんですか？それはどうしてですか？」です。

ひろと君:お勉強。みんなと一緒に日本語が勉強できるから。

くれあちゃん:ぜーんぶ楽しい！楽しいから。

はなちゃん:工作。作る時間が楽しくて家に持って帰れるから。

ハリー君:ひらがなを学んでいる時。新しいことを学ぶのが好きだから。

るい君:ひらがなの色塗り。色々な色が使えるから。

さやかちゃん:クラフトをすること。お雛様や鯉のぼりなどをお家に飾ったり、紙相撲など遊べる物を作れると嬉しいから。



さくらちゃん:クラフトをするのが楽しい。何かを作るのは楽しいことだと思うから。お友達に会えるのも楽しい。

じえいく君(ティルト):クラフトやゲームをしたりするのが好きです。楽しいから。

まなきちゃん:ひらがなを習うときの、塗り絵が楽しい。塗り絵が好きだから。

るなちゃん:迷路の宿題。迷路が得意だから。

たくみ君:たくさん勉強するのが好き。クラスは全部好き。迷路と駒を回すのが好きです。

じえいく君(木嶋):駒で遊ぶのが好きです。逆さまになるのが面白いから。

えまちゃん:ものを作ること。友達を作ること。遊ぶこと。お友達を作るのが好きだから。お友達と遊ぶのが一番好きだから。

あんなちゃん:友達と日本語で歌を歌ったり、ゲームをしたり、文字の練習をするのが楽しい。お友達が面白いことを言うから。

ひなたちゃん:ひらがなで自分の名前を書くこと。めっちゃ楽しいから。

るか君:クラフトを作ることが楽しい。お母さんと、お父さんにあげたいから。

そうし君:迷路。ゴールがあるから。

ジーナちゃん:全部好き。日本語が好きだから。

ジュリアス君:迷路が一番好き。かっこいいもん！

タックス綾加先生より 今年の太陽組は、女の子10名、男の子9名の19名です。

今までで一番人数の多いクラスですが、とてもやる気があって、1学期でぐんぐんと平仮名を書くのが上手になっています。1時間目は集中力があるうちに平仮名の書きの練習をして、2時間目は学期ごとに計画した授業を取り入れながら、

ゲーム、絵本、パネルシアターを使って楽しく日本語を使う授業をしています。3時間目は基本的にはクラフトの時間ですが、3学期は外遊びを取り入れて、「だるまさんが転んだ」「はないちもんめ」など日本でお馴染みの遊びを取り入れて、生きた日本語を使って学んでいます。太陽組のモットーは、「日本語を楽しく学ぶ」ことなので、「日本語学校って楽しいところ」と思ってもらえるように、授業内容も工夫しています。2人担任なので、2人のいいところを出し合いながら、常に連絡をとっていますし、アシスタントのまきこ先生が毎週子供達について下さるので、とても目が行き届いてスムーズに授業が進んでいます。保護者の方もとても協力的で助かっています。これからもよろしくお願いします。 (事務 根岸)



JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School (188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 PO Box 1171, Potts Point NSW 1335 電話 0413-430-726 (授業日13:30-17:00) 授業 毎週土曜日/14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>

家族を祝う二学期

二学期はこどもの日から始まり、母の日・父の日と家族に関する行事が続きます。

日本語を継承していくという上で、家族との繋がりと感謝する心はとても大切なことだと思います。これらの行事を授業に取り入れる中で、子どもたちが日本・日本語、そして日本にいる家族について考えられる機会になってくれば良いと毎年願っています。

クラス紹介 ひのき組



ひのき組は5~7歳、昨年からのメンバーと新しいメンバーを迎えて、11人で毎週楽しく元気に日本語の勉強をしています。ひらがな50音に加えて、濁音、半濁音に挑戦中です。ひらがな学習ではそのひらがなを使った単語を聞いていますが、日本語の語彙が増えていて、たくさん単語が出てきます。さらに手を挙げて発表することができるようになりました。濁音は発音しにくいものもありますが、元気に発音練習をしています。ひらがなと知っている単語が結びついていくような感覚で、日本語が定着しているようです。

三学期以降は拗音、撥音にも挑戦する予定です。今年の目標は、ひらがなを「使う」ことです。ひらがな一文字一文字を読めるようになったので、次はひらがなの単語の読み書き、最終的には短い文の読み書きができるように練習しています。授業中のトピックに関して、「好きな食べ物インタビュー」や「好きな動物インタビュー」などのインタビューをしています。年度最後にはショートスピーチの発表を目指しています。読む、書く、話す、聞くの4領域全てが授業の中に盛り込まれています。

数字の勉強にも挑戦中です。数字の規則性に気付き、100までの数字を数えられるようになるのが目標です。20までの数はほとんどの子が読み書きと数えられます。7歳チームは足し算にも挑戦しています。昨年少し触れましたが、数の数え方「一つ、二つ…」「一匹、二匹…」などを今年も勉強していきます。日付やクラスの人数を数えるなど、身近な数字を日本語で勉強します。

授業中は、自分の意見を発表するだけでなく、友達の話静静地に聞いたり、順番を譲ったりと、友達との交



流も昨年より増えました。「どうぞ」「ありがとう」などのやり取りをしています。特に工作の時には、折り紙やハサミなどをシェアしています。日本語だけではなく成長も教室の中で見られます。ひのき組は工作が大好きで、毎週「今日は何を作るの?」と楽しみにしています。二学期はこどもの日の鯉のぼりや、母の日のお花の工作をしました。日本の料理を勉強した日は、色画用紙でお寿司を作りました。工作はそれぞれの個性が出て、私も毎週子供たちの作品を見るのが楽しみです。

今年1年間、ひのき組みんなで楽しく日本語を勉強していきます!

(担任:原志奈)



復活

手抜き女王



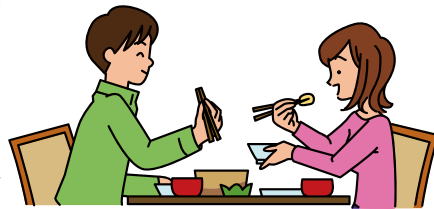
誕生日には血液検査！

年とともに、日本の友人の間で定期的に人間ドックを受ける人が多くなってきました。シドニー在住の友人の中にも、一時帰国の際、人間ドックで受診する人が何人かいます。検査内容や設備、費用等、色々な選択肢があり、宿泊できる施設もあったり、なかなか興味深いです。こちらでは、GPでできる一般的な検査以外は、一つ一つスペシャリストに予約を取って検査を受けなければならないので、ちょっと大変ですよ。しかも結構なお値段です。(もちろん、無料で受けられるBowel cancer screen、Breast screen、Cervical screeningはお知らせが来たら有り難く検査を受けています。)



私は今のところ特に問題がないので、人間ドックのような精密な検査を受けたことはありませんが、毎年、誕生日前後に血液検査をしてもらっています。物忘れが年々加速していても、さすがに自分の誕生日くらいは覚えているので、血液検査も忘れないだろうという作戦です。我ながら誕生日に年一度のイベントを組み合わせるというのは良いアイディアだと思っています。

外食日記



Mr Shawarma

住所: 145 Waterloo Road, Greenacre NSW 2190

電話: (02) 9740-7788

予算: \$30

営業: 毎日11:00-22:00

雰囲気 8、料理 7、サービス 8



今月はGreenacreにあるレバノン料理です。Greenacreというサバークは2回目の訪問で、中東の雰囲気が漂う異国の街です。お店の名前にもあるMix Shawarma Plateに加え、今まで食べたことがない料理を狙って、Kibbeh Labanteh(写真)を注文しました。料理が来る前にレバニーズブレッドとパンを揚げてハーブをかけたようなものが出されたので、つまんで待ちます。Kibbeh Labaniehは、ラム挽肉を成形してヨーグルトソースで煮込んだ料理です。このヨーグルトソースは少し酸味があり、好き嫌いが分かれるかもしれません。一緒に出されるご飯はロンググレインで、ナッツが入っているので歯応えがあります。よく見るとパスタも入っていて炭水化物がしっかり摂取できます。Mix Shawarma Plateは、チキンとラムの削ぎ落とし肉、フムス2種、ヨーグルト、サラダ、チップスと盛りだくさんでした。こちらは食べきれず残りを持ち帰りました。

総領事館からお願い(在留届の提出)

外国に3か月以上滞在する日本人は、最寄りの大使館や総領事館等に「在留届」を提出することが義務付けられています。大規模な災害が発生した場合など、当館では、オーストラリアの関係当局に連絡を取って邦人の被害について確認をする一方、在留届を確認して該当地域にお住まいの方に、直接ご連絡して安否を確認することがあります。在留届は、このような災害時の安否確認にも使用いたしますので、届出内容に変更(住所や同居家族の変更等)が生じた場合には「変更届」を、帰国の際には「帰国届」をご提出いただくようお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html>

気が付くとインスタを見ているという日々を過ごしていたら、私の苦手なお掃除の便利術に遭遇しました。アテンションスパンが8秒というインスタ世代の興味を引くだけあってキャッチーで分かりやすい。こんなに簡単な方法で実際に家がきれいになるのか?!と嬉しい一方で、不安も。とはいえ、情報過多な世の中を生き抜いてきたインスタ世代、情報精査はできているはず。人気の投稿は役に立つものに違いない!と強く信じ、掃除をはじめとした諸々の便利術を実証していきたいと思います。

第2回 簡単ほつれ直し

今回、このコーナーを準備するにあたって、2週間ほど前から準備を始めました。まずは、バナナを4本用意して、長く保存する方法、熟れていないバナナを早く熟れさせる方法を、何もしないで常温に置いたもの、冷蔵庫に入れたものと比べたのですが、数日では全く違いがわからず、実証するのに数日以上要するようでは、現実的に役に立たないだろうということでお蔵入り。その後、熟れていないアボカドを数分で柔らかくする方法を試してみたのですが、ジャガイモを食べているようななんとも不思議なお味。柔らかくなったとはいえ、紹介するまでには及ばず、こちらも断念。個人が発する情報の玉石混淆ぶりに困惑の日々だったのですが、いくつかの投稿を眺

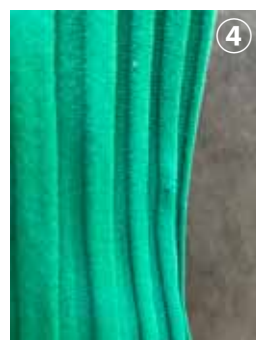
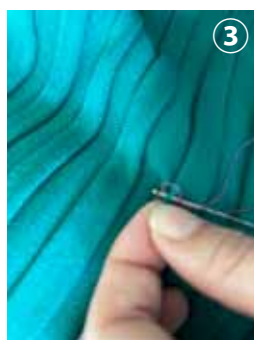
実証! インスタ便利術

めている中で、この季節にピッタリな投稿を見つけました。

肌寒くなって、セーター、カーディガンが役立つこの季節。針、糸を使って洋服のほつれを直していきましょう。

- 【手順】 ①針に糸を通す(玉結びはしない)
②ほつれた個所に針のお尻をさす
③針穴から出た糸の一方でわっかを作り、ほつれを囲む
④針の先端側に向かってひく

2カ所のほつれを直したのですが、どちらとも2回手順を繰り返しました。要領さえ得れば、数分でお直し完了です。跡は少しだけ残りますが、よく見ない限りはわからず、着るには十分のレベルまで修復できました。この方法を試して、ぜひ洋服を長持ちさせてください。



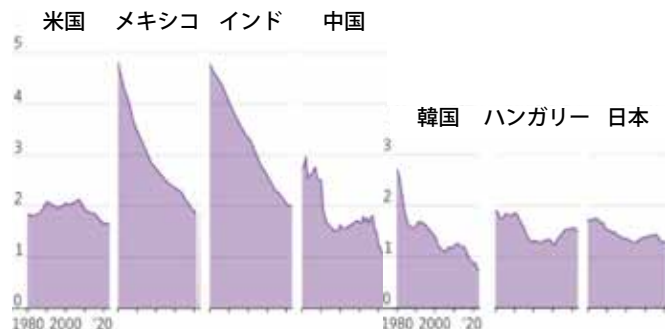
ここが気になる

危機的な状況にある世界の人口

人口増加のペースが世界的にスローになっているという。一人の女性が産む子どもの数は2.1が先進国にとっては人口の安定に必要なレートだといいます。そんな中、アメリカではそのレートを既に下回っており、2021年の時点で1.66、日本は1.26、最低の出生率を持つ韓国はなんと0.78。人口が増えているオーストラリアでも

1.70。このままでは就業人口がどんどん減って老人ばかりになり、世界の人口は危機的な状況になります。不安定な世界情勢の中で将来に不安があることや女性の職場での活躍による出生年齢の高齢化が原因かと思いますが、将来の子どもたちのためにも明るい世界を作っていきたいですね。戦争なんてしている場合じゃないです。

◆主要国の出生率の変化 (1980年～2020年)



総領事館からのお知らせ

※在シドニー日本総領事館からのメールマガジンの抜粋です。総領事館からメールマガジンが発信されていますので、こまめに最新情報を得るようにしてください。

家庭内暴力(DV)被害への対応方法

(1) DV被害事件の増加を踏まえ、豪州政府は被害者への支援策を拡充しています。もしDV被害を受けている場合は、一人で悩むことなく声を上げて相談して下さい。
(2) 身体的暴力等で命の危険があるときは、ためらわずに警察(電話000)に電話をするか、最寄りの警察署に行ってください。日本語の通訳者も手配してくれます。

豪州政府のDV被害相談窓口の電話番号は1800-737-732です。毎日24時間受付しておりDV被害に関する様々なアドバイスを受けることができます。日本語での通訳を希望する場合は、まず131450にお電話ください。
(3) これらの豪州政府からの様々な支援は、被害者の国籍や滞在資格(ビザの種類)にかかわらず全ての人が受けることができます。豪州政府は被害者に対して、一時滞在シェルターの紹介、一時的な経済支援、医療支援、法律アドバイス、カウンセリング等無償で提供しています。
(4) DVは身体的虐待だけではなく、性的虐待、精神的虐待、社会的虐待、経済的虐待等を幅広く含みます。もしDV被害に遭っているのではないかと思う場合は、一人で悩まずに豪州政府の相談窓口(電話1800-737-732)に連絡して下さい。

<https://www.1800respect.org.au/services>

(5) 一時滞在査証で豪州に滞在している場合は、豪州人パートナーからのDV被害を公にすることで滞在資格を失うことを心配して被害を我慢するケースがあります。豪州政府はDV被害によって主たるビザ保有者(配偶者等)との関係が破綻したという理由だけで一時滞在ビザを取り消さない政策を採っていますので、ビザ関係窓口にご相談して下さい。

<https://immi.homeaffairs.gov.au/visas/domestic-family-violence-and-your-visa/overview>

(6) なお、当館では、DV被害者等を支援する団体「Bonnie Support Service Ltd」と提携し、DV被害で悩んでいる邦人のための相談窓口を開設しています。対象は、NSW州にお住まいの邦人女性(及び子供)で、日本語による相談が可能です。DV被害でお悩みの方は、下記相談窓口もご活用下さい(NSW州以外の地域にお住まいの方には、情報提供やお近くの相談機関のご紹介を行います。)

<https://www.sydney.au.emb-japan.go.jp/document/japanese/consul/20230828dv.pdf>

在外公館におけるマイナンバーカードの交付

在外公館におけるマイナンバーカードの申請・交付について、申請対象者は、2015年10月5日以降に国外転出届を提出した日本国籍者(未成年者も含む)となります。具体的な申請・交付方法等については、詳細が決定次第当館ホームページ等でご案内します。

日本帰国時における動植物検疫の徹底

日本への肉製品や果物・野菜などの持込みは法律で厳しく制限されており、違法に持ち込んだ場合、3年以下の懲役又は300万円以下の罰金等の対象になります。

動物検疫については、生、冷蔵、冷凍、加熱調理済みの加工品(ジャーキー、ハム、ソーセージ、ベーコン)など、いかなる形態のものでも検疫の対象です。お土産や個人消費の少量であっても、輸入禁止・停止のものや、検査証明書がないものは持ち込むことができません。詳細は、<https://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/product/aq2.html>

また、植物検疫については、オーストラリアから持ち込むに当たっての規制について以下URLを参照ください。
<https://www.maff.go.jp/pps/j/search/ikuni/au.html>

治安・安全情報

最近、タクシーのぼったくりに関する被害報告が複数寄せられています。被害の多くは空港や市内のタクシーターミナルから利用した場合で、通常の2倍から3倍の料金を請求されたケースも報告されています。手口としては、タクシーメーターを細工したり、メーターを作動させずにサービスを提供するケース等が報告されています。多くのタクシー会社ではホームページで料金目安を確認できますので、日頃タクシーを利用する経路や時間帯を基に一度正規料金をご確認頂くことをお勧めします。

また、後日、タクシー会社に訴えることで超過料金の払い戻しを受けたという報告も多く寄せられていますので、乗車の際にはナンバープレート、乗務員証を控えておくほか、レシートを確実に受け取るようにして下さい。

在外選挙人名簿への登録

日本国外に居住されている満18歳以上の日本人は、国外からの投票を通じて国政選挙に参加することができます。国外で投票するには、在外選挙人名簿への登録が必要です。登録を済まされていない方は、最寄りの大使館又は総領事館等にて登録をお願いいたします。申請後、在外選挙人証を交付するまでに2か月程度を要します。お早めに登録手続きを行ってください。詳細は：
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/senkyo/index.html>

美術館の建物に先住民の新名称

美術館の2つの建物に先住民の言葉による新しい名称が発表されました。

Naala Badu(ナアラ・バドゥ 北新館)

"Seeing Waters" 水辺を臨む

Naala Nura(ナアラ・ヌラ 南本館)

"Seeing Country" 大地を臨む

「これらは先住民の知識と言語への深い敬意とともに、当美術館の場所の特異性と歴史の重なりを認識するものです」とマイケル・ブランド館長は語っています。2024年4月16日より新しい名称は両館に表示され、NSW州立美術館のオンラインや出版物にも反映されています。

今月開催の2つの特別展

NSW州立美術館にて、今月より開催される2つの特別展「アーチボルド賞展 (Archibald Prize) & アルフォンス・ミュシャ展 (Alphonse Mucha : Spirit of Art Nouveau)」と日本語ツアーの催行日をお知らせいたします。

2024年アーチボルド賞展

年間企画展の中でも人気と注目度が際立つ恒例のアーチボルド賞展(肖像画公募展)の季節がやってきました。1921年から始まった同賞はその長い歴史の中で時々の社会情勢を映し出し、多くの物語を提供してきました。幅広い分野からの時の人たちがモデルとして描かれる話題性があり、アーティスト達の独創的で様々な画風もアーチボルド賞展を見る人を一層楽しませてくれます。写真は昨年アーチボルド賞受賞者のジュリア・ガッドマン。歴代最年少、そして初入選で受賞となり賞金10万ドルを獲得しました。今年の受賞者は今月7日に発表され、テレビや新聞などメディアでも大々的に報道されます。



Archibald Prize 2023 winner Julia Gutman at the announcement.

●アーチボルド賞展

2024年6月8日から9月8日まで。Naala Nura(南本館) 地下2階、チケット:\$18-\$25

*無料日本語ツアー:会期中の土曜日(7月6・13・20・27日、8月3・10・17日) ツアー時間:午前10時半開始、約1時間。無料。参加方法:入場券要。予約不要。集合場所:地下2階展覧会入り口

アルフォンス・ミュシャ展: 「アール・ヌーヴォーの精神」

アール・ヌーヴォーを代表する芸術家アルフォンス・ミュシャ(1860-1939)。かつて「世界最高の装飾芸術家」と評され、魅惑的でしなやかなミュシャの作品は時代を超えて人々に愛されてきました。ミュシャは多作で多彩な芸術家であり、プラハのミュ



Alphonse Mucha 'Reverie' 1898, colour lithograph, 72.7 x 55.2 cm © Mucha Trust 2024

シャ財団との協力により実現した本展では、ポスターや、イラストレーション、宝飾品、室内装飾、写真など画家の50年にわたるキャリアの多様で貴重な作品が紹介されます。最後の展示室では浮世絵などが展示され、日本文化とミュシャが双方に与えあった影響を探ります。

●アルフォンス・ミュシャ展

2024年6月15日から9月22日まで。Naala Badu(北新館)地下2階、チケット:\$18-\$35

*無料日本語ツアー:会期中の日曜日(6月23・30日、7月7・14・21・28日、8月4・11・18・25日、9月1・8日) ツアー時間:午前10時半開始、約1時間。無料。参加方法:入場券要。予約不要。集合場所:地下2階展覧会入り口

●ハイライトツアー

・Naala Badu(北新館)開始時間:毎週日曜日13:00、集合場所:エントランスパビリオン

・Naala Nura(南本館)開始時間:毎週金曜日11:00、集合場所:インフォメーションデスク付近

いずれもツアー時間は約45分、無料、予約不要です。

直前に変更等の可能性もありますので、美術館のウェブサイトをご確認の上ご参加下さい。皆様のご来館をお待ちしています。

(NSW州立美術館日本語ボランティアガイド:吉澤なほみ)

Art Gallery of New South Wales

Art Gallery Road, The Domain 2000 Phone: (02) 9225-1700
毎日10am~5pm. 水曜のみ9時まで(アート・アフターアワー)
Web: www.artgallery.nsw.gov.au

ニューサウスウェールズ州立美術館。常設展入場無料。
本連載は美術館の日本語ボランティアガイドが担当。
件名「Japanese Tour」で、Eメールでの日本語での問い合わせ可。
Email: volunteerg@ag.nsw.gov.au



キネマの神様

著者: 原田マハ

発行: 文藝春秋 2008年

★★★★★

映画館という場所には、そこに足を運ばない限り得られないものがある。映画の神様が、壊れかけた家族を救う、奇跡の物語。39歳独身の歩が突然会社を辞めた時期、映画とギャンブルが趣味である歩の父が倒れ、多額の借金が発覚。歩は、雑誌「映友」の編集者に採用され、ひょんなことから父の映画のブログをスタートさせることになる…。物語は、映画への愛情で満ち溢れている。DVDをうちで見るのではなく、映画は映画館で観たい、と思わせてくれる秀作だ。2021年に映画化され、志村けんの代役で沢田研二が主演し話題になった。原作とはずいぶん違う内容になっているもののいい仕上がりになっているので、この映画も併せて観ることをおすすめ。

書籍

★5つ星評価

JCS アートレビュー



観賞

韓国ドラマのといえば日本でも熱狂的なファンが多い中、すっかり出遅れた私。時間ができたらぜひその魅力を知りたい！と思って観出したのがこのシリーズ。最大の魅力は主演のパク・ウンビン。ウンビン演じる

主人公は、ソウル大学を首席で卒業した自閉スペクトラム症の新人弁護士。IQは164であり、一度目にしたものは忘れない絶対的な記憶力を持ち、クジラにはまっている彼女。ダイバーシティに寛容になってきたと言われる最近の社会を彼女が弁護士としてどうナビゲートしていくのか？恋愛あり、家族トラブル、仕事トラブルありの世の中をクジラ好きの天才女性が彼女らしく考え、乗り越えていく姿が愛らしい。韓国でも幅広い世代から爆発的な人気を集め、ウ・ヨンウ・シンドロームとまで呼ばれる社会現象を巻き起こした秀作。



Extraordinary Attorney Woo (ウ・ヨンウ弁護士は天才肌)

監督: Yu In-sik

主演: Park Eun-bin, Kan Tae-oh, Kang Ki-yong

原作/脚本: Moon Ji-won

制作: 韓国、2022年

ジャンル: ドラマ

配信: Netflix. 90分、16エピソード

★★★★☆



Bigger Houses

アーティスト: Dan + Shay

★★★★☆

カントリーポップのDan + Shayによる去年9月に発表された5作目のアルバム。

2018年のTequilaで大ヒットしたデュオはその次の年の10,000 HoursをJustin Bieberとデュエットし、一躍有名になった。彼らの作品はカントリーとは言いながら非常にキャッチーで爽快。バラードもスッキリとしながら美しく心に染みる曲が多い。今作はその予期していなかった名声から一息してやりたかったことを改めて始めた内容だという。スカッとするBreakin' Up With a Broken Heartが1曲目で始まるが、3曲目のHeartbreak On The Mapからバラードが溢れる内容になっている。特に8曲目のWhat Took You So LongやMissing Someoneは秀逸なバラード。聞いていて気持ちのいいアルバムというのはこういうものだと思う。

音楽



進め!

マルチカルチュラルイズム

第28回 日本もついに共同親権に

by.Yushiro

先月、Sydney Morning Herald紙に「Japan approves joint custody change」(日本、共同親権への変更を承認)という記事がありました。記事には、「日本は、離婚後に片方の親が子どもを完全に支配する単独親権制度によって、子どもの誘拐という“ブラックホール”を助長していると親たちから非難されてきた。少なくとも89人のオーストラリア人の子どもたちが、親との接触を断たれている」とあります。

今回の民法の改正で、離婚後も父母双方が親権を持つ「共同親権」が可能となり、2026年までに施行されます。日本では、離婚後の親権は父母のどちらか一方とする「単独親権」制度が長らく続いてきましたが、今回の改正により、離婚時に共同親権か単独親権か話し合っ

て決め、決まらない場合は家庭裁判所が判断することになります。この法改正の背景には、離婚後、面会交流ができずに別居親(多くは父親)が子どもに会えないケースが多く、「子どもが親と会う権利」が侵害されている問題があります。また、国際結婚した夫婦が離婚し、日本人の親が相手の許可なく子どもと一緒に日本に帰国し、面会交流や連絡が取れなくなることが多いと言われています。記事には、子どもを連れ去られた親の声が取り上げられ、オーストラリア政府が、EUなどと共同で、ハーグ条約(国際的な子の奪取に関する条約)の遵守と法改正を日本政府に働きかけてきたとあります。

世界では多くの国が共同親権を採用し、日本は数少ない単独親権の国です。今回の法改正によって離婚後の子どもの環境や人権が守られることになるのでしょうか。記事には、「この改革は、現状を理解せずに父権を回復しようとする男性によって急がされているように見える」との専門家の懸念も書かれています。

共同親権は、未成年の子どもについて父親と母親が共同して親権を行使する制度です。具体的には、手術などの医療や、進学先の学校選択や、転居などの場面での決定権のことを指します。養育費の支払いや面会交流とは直接の関係はありません。このことが混同されていて、単独親権よりは共同親権の方が良いと思われている向きもあります。また、離婚後もお互いに協力して子育てを行うことができるとされています。しかし、お互い

まくいかず離婚するわけで、双方の話し合いで決めると言ってもなかなかうまくいかないでしょう。その場合は家庭裁判所が決めるというのですが、はたしてそんなにうまくいくでしょうか。特にDVや虐待が原因で離婚した場合、もう二度と会いたくもないでしょうし、子どものことで連絡を取り合わなければならないとなると、再びDVや虐待のリスクが生じることにともなりかねません。

法律にはどういう場合に共同親権にすべきか具体的に詳しく書かれていません。家庭裁判所がこれまで通り単独親権とする場合も、逆に明白なDVや虐待の可能性がない限り、共同親権にする可能性もあります。要は家庭裁判所に丸投げです。法律には、両者が非合意の場合は共同親権にはしないが、裁判所が命令権を

持っているので合意を促すことができるとあります。つまり、DVや虐待の恐れがあれば単独親権だが、過去にDVや虐待があっても反省している、もう心配はないと認定されると共同親権を命じてもよいことになっています。

しかし、DVや虐待の加害者は、そうでない人よりも熱心に共同親権を得ようとする傾向があるとの研究報告があります。そのため、必要な手術に同意しない、学校を退学しろ、など嫌がらせの手段に使われてしまいかねないとの懸念があります。共同親権によって子育ての自覚が生まれる、責任感が高まる、などの賛成意見がありますが、いわば精神論です。背景には「シングルの子育ては普通じゃない」という偏見があるのかもしれませんが。子育ては両親がいる方が片親よりもよいという価値観を見直すべきではないでしょうか。何よりも大事なのは子どもにとっての安定した環境の維持です。付則では、施行5年をめに制度や支援策を再検討するとされましたが、家庭裁判所の負担増が大きく懸念されています。日本の新聞記事では、東京家裁の場合、一人で500件を担当する裁判官がいたり、平均審理期間が6カ月から1年とも言われています。

「子の利益」のために両親が協力する責務が書かれても、双方の調整の難しさを考えると、家裁の調整が速やかにいって双方納得の解決になるとはとても思えません。どうも拙速の感じがしているのですが、うがった見方でしょうか。

Japan approves joint custody change



子どもの連れ去りを取り上げて日本政府に法改正を訴えるキャンペーンを行ってきたSMH紙の記事(SMH紙5月18日付)

法隆寺と五重塔

この写真は、私が初めて行ったときに撮った2017年当時の法隆寺と五重塔です(オーバーツーリズム前でまだまだ人が少ないですね！)。私の日本旅行の楽しみの一つは、日本各地の神社仏閣を訪ねること。



そんな私がこれまで訪ねた中で、最も感銘を受けたお寺は、日本で初めて建立されたお寺であり、日本最古の木造建築でもある、聖徳太子ゆかりの法隆寺なのです。参道から始まるその規模感というのがまず壮大。奈良って東大寺もババでかいし、もちろんその中の大仏様も巨大だし、京都以降の文化に比べてとにかくスケールが大きい。この写真だけでは空気感まで伝わらないのですが、その場に立ったらまるで世界と、もっと言えば宇宙と繋がっているような「気宇壮大」感が半端ないんです。この時代、明らかに日本は今よりもっとある意味で精神的に世界とつながっていました。だからこそ仏教文化が大陸から日本に伝わりその建築技術も伝えられた。そんな太古への様々な想像をかき立ててくれる一枚です。

お知らせ

日本語学校合同教員研修会開催

シドニー日本クラブ(JCS)では、シドニー日本人国際学校の角田真一郎校長先生はじめ8名の先生方をお招きし、日本語学校や日本語補習校で教育に携わる教員の方々を対象に合同教員研修会を開催することになりました。

他校の先生方と学習活動のアイディアや意見・情報の交換・共有ができる貴重な機会でもあります。ぜひ、多くの教員及び学校関係者のご参加をお願いします。

ご参加ご希望の方は、①お名前②勤務校名③担当学年

と年齢層④Tax Invoice希望の有無⑤お弁当付き選択の方は、アレルギーの有無を明記の上、6月8日(土)までにメールでコストロJCS副会長(school.city@jcs.org.au)までご連絡下さい。

日時:6月22日(土)14:00~16:00

※開場13時。14時までに昼食を済ませてください。

場所:JCS日本語学校シティ校

(Ultimo Public School, 47-53 Jones Street, Ultimo)

講演:子供の学ぶ意欲を引き出し、継続させる指導の工夫

参加費:\$20(弁当なし)/\$35(弁当付き)

申込み:Email:school.city@jcs.org.au

シドニースケッチ



シドニー大学

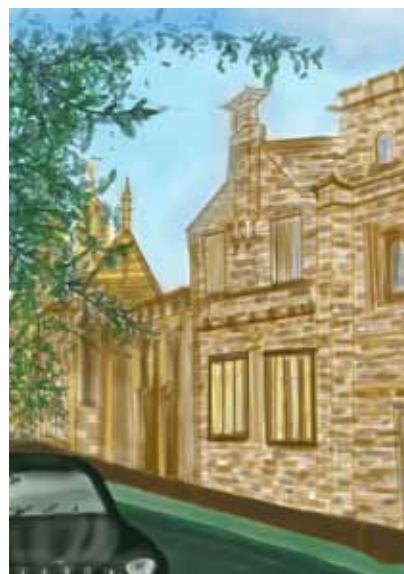
ただいま、大学の卒業式シーズンです。先日シドニー大学の卒業式に参列しました。シドニー大学(The University of Sydney)は、1850年にニューサウスウェールズ州シドニーに設立されたオーストラリア最古の大学です。世界大学ランキングでは常に上位にランクインし、名実ともに総合大学として常に高い評価を受けています。

大学内には合計6つの図書館が

ありますが、メインとなる図書館はFisher Libraryです。この図書館は9階建てで約520万冊ものコレクションがあり、南半球最大の図書館だと言われています。

国家遺産としても登録されているこの大学は、ネオゴシック形式の中庭や回廊などのある歴史的建物と、リサーチ施設を備えた近代的な建物の調和の取れたキャンパスです。2012年には「世界の最も美しいキャンパス10」(UK Daily Telegraph)にランクインしました。2024年のQS世界大学ランキングでは世界19位、卒業生の雇用スキルランキングでは世界トップ5以内にランクインしているそうです。

卒業生には5人のノーベル賞受賞者と2人のクラフォード賞受賞者を生み出しています。大学内の美術館は無料で見学できます。時間のある時に是非訪れてみて下さい。



科学の小箱 ちよつと サイエンス

佐藤寿治



【第247回】 Greater Tokyo Area big Earthquakes

本年の元旦に発生し、本欄でも既に取り上げた『令和6年能登半島地震』は、地形的制約や地域の特殊性も加味され、復興への取り組みが想定以上に難航しているようです。生活基盤として不可欠な上下水道等の復旧状況でも、多数の倒壊家屋等の撤去が効率よく進まず障害となり、復旧への見通しが未だに立っていません。想定を越える不運の連鎖が重なり、2次避難先での不自由な生活を余儀なくされている人も相当数に。本震を迎える迄の能登半島の状況を振り返ると、4年前頃から断続的に体感地震の発生が続き、やがて明らかに『群発地震』と呼べる数百倍迄に増加。そうした加勢状況を受け本震の僅か4分前に発生した、マグニチュード(以下“M”と表記)5.5の揺れが前震となり、最終的にM7.6で震度7に達する正に想定外の本震を誘発し、人的並びに物的被害を一気に拡大させました。本震発生後にも、更にM5クラスの破壊力を有する余震が続き、同時に数を増した大小多数の『液状化』現象の被害も増加し、その上に津波の襲来によるも水害も加わり、復旧を遅らせる足枷となっています。

年頭を襲った破壊的地震に誘発されたのか、それ以降震度地震が日本全体を席卷するかのように連続し、これまでに記録されている震度4を上回る発生数は、既に平均値を遙かに上回る100に迫る数に達し、日本の総人口

の4分の1以上が集中する関東地方も例外ではありません。精神衛生上でも芳しからぬ全体状況を深刻に考慮し、注意喚起を呼びかけたいのが日本の首都圏を必ず襲う『Greater Tokyo Area big Earthquakes(首都直下型巨大地震、以下“GTE”と表記)』への、官民を挙げた迅速で尚且つ手抜かりのない対策です。それというのも、現時点でGTEが発生した場合に想定される被害想定金額が、絶望的との表現が一笑に付せない規模に達するからです。先ず震災後必須と見込まれる基礎的復興資金の想定額が、日本の本年度一般会計予算のほぼ9年分に相当する1000兆円を超えます。既に日本の国家財政は、毎年の赤字続きで1000兆円を超える累積額に達しており、これに加え震災による社会基盤の壊滅的喪失や、人的被害が加わると如何なることに。震災による、国家の財政破綻にもなりかねません。

発生すると国家の財政すら破綻させかねないGTEは、関東地方の南部地域を震源として間違いなく発生します。自然現象であるならば、当然の成り行きとして詳細な観測とそれらを解き明かす理論の両輪が揃えば、発生メカニズムとそれに伴う被害の詳細の解明も必ずや可能に。いずれそうなれば当然の成り行きとして、重大課題であるGTEに対する予知への期待も大きく膨らみます。仮に発生場所と日時の正確な予知迄行き着けないにしても、鍵となる事象の見極めさえ可能になれば被害軽減が必ずや可能となります。1923年9月1日に発生した、前回のGTEである『関東大震災』から既に一世紀以上が経過し、近い将来これまでの発生箇所からそう遠くない箇所を震源として発生すると信じたとしましょう。方針を決めたら現段階での明確な実情を踏まえ、地震発生に伴う被害の軽減に全力を注ぐ。現状では被害を軽微に済ませる次善の策に専念し、首都機能の喪失を防ぎながら将来を期して生き延びましょう。

スポーツ天国



パリ五輪サーフィン日本代表

現在、オーストラリア代表のサーファーで世界ランキング11位のConnor O'Leary選手が日本代表としてパリ五輪での出場が濃厚になりました。

日本人の母親とオーストラリア人の父親の間に生まれたConnor O'Leary選手は、2023年、国際サーフィン連盟に日本への移籍を申請し、正式に受理されたそうです。

前回の東京大会も日豪にかかわりをもっているたくさんの選手が参加しましたが、今年もいろんな選手



写真上: 母親とO'Leary選手
写真左: Connor O'Leary選手
(SBSの画像から)

が出てきて、観戦が楽しみになりましたね。(ぴか)

会員の皆さんからの情報も受け付けています。Eメールは、kenerit@gmail.comです。よろしくお願いします。(ぴか)

メラリと光る

あの人・この人

人物紹介 第100回

Hide さん

美容師

私が美容師のHideさんの元に通うようになったのは、7, 8年前のことだろうか。Neutral Bayに素敵な日本人系の美容室が既にオープンしていたのは知っていたが、そのオシャレで開放的かつナチュラルな空間といい、集まってきている人たちが何となくファッショナブルでアーティストックなことといい、フツーのおばさんである私は少しだけ気おくれを感じていた。しかし当時既にHideさん体験をしていた友人たちが激しく勧めてくれたので、ついに思い切って行ったのである。そこで出会ったのは、それまでの美容室を超えた心地よさ。少なくとも私の体験してきた日本の美容室とも違い、もちろんオーストラリアにある他の日系美容室とも違う、単に髪を美しく整えるというよりも、五感すべてが心地よくなるような体験だった。



Hideさんの創るこの心地よさは、彼の人間性、あるいは美容師としての考え方がベースになっていると言ってもよいかもしれない。Hideさんは「美容師はお客さんを美しくHappyにすることが一番の目的だけれども、そのためにケミカルをたくさん使って地球を汚すことに対して非常に葛藤を感じていました」と言う。そして、今の技術では100%ケミカル無しには出来ないけれども、お客さんを美しくしながら今出来ること、出来るだけオーガニックな材料を使いながら、美しさと地球への優しさのバランスを取る努力をしている。確かにHideさんはいつも、私の髪型やヘアカラーの希望を聞きながら、超敏感肌である私の体質にも配慮してできるだけオーガニックもしくは体や環境に優しいケミカルを使いながら希望を満たしてくれる。だからHideさんの勧めてくれるヘア



カラーやパーマには、安らぎと優しさがある。

また、お店創りのコンセプトとして、「美容室を通したコミュニティづくり」と「五感を使う体験」をあげてくれた。Createでは時々、地域のアーティストの展示会や、オーガニックのみそやしょうゆの手作りワークショップの開催など、自分たちで生産できることを自分たちの手で作っていきこうというクリエイターたちとの「大人のワークショップ」を開催している。また、「五感を使う体験」は、「今、スマホやパソコンを使ってバーチャルで済ませてしまいがちな時代だからこそ大切な、人間性の本質の部分」だとHideさんは言う。美容室に来て、心地よい空間(広々として明るい空間に緩やかな音楽が流れ、オーガニックなアロマの良い香りがし、暖かい・冷たい飲み物のサービスもある)で、美容師さんに優しく髪や頭皮に触れてもらい、美しくなる。そのような、五感すべてが心地よくなる体験をしてもらうことをHideさんは目指している。

もう一つ私が心打たれたのは子どもたちへの配慮である。先ほどあげた「五感を使う体験」は、生まれた時からスマホやパソコンのデジタルでバーチャルな世界に囲まれた子どもたちにこそ体験させてあげたいと願う。だから、Createは子ども料金を格安に設定しており、子どもたちに本物の「美容室体験」をしてほしいそう(5歳以下from \$15、6~9歳From\$25、10~12歳from \$30 * 詳細はWeb 参照<http://rencounter.com.au/>)。Hideさん自身が4人の子どもを育てている良きパパであり、将来を生きる子どもたちの感性を育てることの大切さを知っているからこそその配慮はとて奥深い。Createの美容師さんたちも、子どもだからと手抜きをしたりせず、しっかりと時間をかけてその子に合った可愛い・カッコいい髪型に仕上げてくれるそう。

こんな、クリエイティブで、地球にも人にも優しい、美容室を超えた美容室を創るHideさんの活躍を今後も応援していきたい。

(文責: 西牟田佳奈)



Hideさんのお店: Create by ReNCOUNTER
Shop 1/3-5 Waters Road, Neutral Bay NSW
Phone: 0452150215



仏教語からできた 日本語 その214

渡部重信
sydneyhongwanji@gmail.com
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 198

主任弁護士 林由紀夫 (H & H Lawyers)

火車(かしや)

火車は日常語としては、「ひのくるま」と訓読みにして、家計の苦しいこと、あるいは資金のやりくりで苦しんでいることの比喩として用いられています。しかし、この言葉の本来の意味の怖さは、今の日本語の比ではありません。火車は、猛火に包まれた車、の意味で、地獄の使者である獄卒羅刹(らせつ)が罪人を乗せて地獄に送り、そしてまた地獄で罪人を苛責する為に使う、と言われる車です。釈尊在世の時、悪人提婆達多(ダイバダッタ)が仏法に定める最大の罪である五逆罪のうち三逆を犯し、さらに毒を塗った爪で釈尊を殺害しようと王舎城へ向う途中、自分の体に毒がまわり、生きながらにして地獄に堕ち、その時火車が迎えた、と『智度論』巻十四は伝えています。また、地獄における火車の責は、『観仏三昧海經』に、『火車に乗せて罪人を焼き、活きかえらせて火車で十八回轆き、天から沸騰した銅を降らせて活きかえらせ、これを永遠に繰り返す』と説かれています。

近代の日本で、この火車の恐しさを最も具体的に描写したものとして、芥川龍之介の名作『蜘蛛の糸・地獄変』が挙げられます。この『地獄変』の「変」は、浄土の荘厳、または地獄の様相を描いた図画を意味する言葉で、作中には「地獄変の屏風」と出てきています。

堀川の大殿様から地獄変の屏風を描くよう命ぜられた本朝第一の絵師良秀は、炎熱地獄の火車を描く為に、目の前で檳榔毛(びろうげ)の車を一輛燃やして欲しい、できるならば艶やかな上臈(じょうろう)を乗せたまま、と願い出たのでした。大殿様は良秀の人を殺してでも、という邪な絵師根性を懲らしめようと、罪人の女房の代わりに側に仕えていた良秀の娘を車に乗せて火をかけたのでした。結果として娘を生贄として地獄変を完成させた良秀は「地獄に堕ちる」と言われながら、屏風を堀川に納めた翌日首を吊って死んだ、と芸術至上主義を主題としていたのであろうこの小説は結ばれています。

確かに今の私たちが使う「火の車」を遥かに凌ぐ人間が作り上げる地獄の恐さを描いていて、一体、芥川龍之介が本当は何を言いたかったのか、その真意を計り知ることが難しい作品です。しかし、来るべき世代を犠牲にして、眼前の欲望と快楽とを追い求める私たち人間の行くべきところが地獄というのであれば、「地獄は一定すみかぞかし(地獄の他に行き場がない)」と説いた親鸞が他力によって救われることを見出したことに注目したい。合掌 渡部

Q:私の資産は全てオーストラリアにあり、遺言書もオーストラリアで作りました。しかし先日、日本の実家から、少額ながら私名義の株券が日本国内に存在すると知らされました。これは姪に生前贈与してしまおうと思ったのですが、証券会社から、私の住所が日本にないため譲渡はできないので、姪への遺贈を記した遺言書を書くことを勧められました。現存するオーストラリアの遺言書と並行し、日本の資産に関し別に遺言書を作ることできますでしょうか。

A:日本の資産に関して、オーストラリアのものとは別に、日本で遺言書を作成することは可能です。日本で遺言書を作成する場合、公正証書遺言、または自筆証書遺言という方法があります。公正証書遺言を作成するためには、日本の公証人役場に赴き、原戸籍や印鑑証明など、多くの書類の提出が必要となり、手続きが煩雑です。専門家に依頼する必要もあり、それなりの費用がかかります。しかしながら、公正証書遺言は下記で説明する日本の裁判所による検認の必要がなく、日本の金融機関・証券会社はその遺言書を受け付けてくれるだろうと思います。

一方、自筆証書遺言は遺言者が自筆で書いた遺言書で、手間・費用はそれほどかかりませんが、その代わり遺言者の死亡後に日本の家庭裁判所での検認手続きが必要になります。これは遺言書の内容を確認し、適切に執行されるための手続きで、通常その作業は専門家に依頼するため、その費用がかかります。なお、最近日本の弁護士から得た情報では、遺言者が日本国外、たとえばオーストラリアにて居住・死亡した場合、その遺言書の検認は日本の裁判所ではなく、オーストラリアの裁判所で行う必要があるとのこと。オーストラリアの裁判所において、日本語の遺言状を検認してもらうことは可能ですが、翻訳や、日本の弁護士からの意見書の取得等、多少手続きは煩雑となります。今回の相談のケースでは、問題の株式の価値は少額とのことですが、その相続のためにかかるオーストラリア側での法務費用が割に合ったものであるかどうか、検討する必要があります。

本件に関しては、日本の資産に関する遺言書を別途作る以外の解決策があるように思います。まず、証券会社の言う「日本に住所がないから譲渡はできない」とはどういうことか、その根拠の説明を受けるべきです。例えば日本の親戚の住所を示せばよいのか、住民票を必要とするのか等。それらの答えによっては、本件は簡単に解決する事案かもしれません。

和子の♡ 愚駄話し



縫い物をしながら想うこと

一生懸命勉強したルーズ・ブルジョワ展も終わったので、のんびりと庭で古い着物をひろげてほどこき始める。ちょっと前までは、こんな風に庭にすわっていたら真っ黒焦げになるほど暑かったのに、今日は過ごしやすい秋日和。

まず襟を外して袖も外す。どんな人が着ていたのかしら。随分古いから昭和の初めかな、ここは絹糸で、あら、こっちは木綿糸を使ってある。縫い方がお出かけ用の着物とは違ってちょっと荒いから近所のおばさんが縫ってくれたのかしら、この辺は裂けやすいところだから当て布をして細かい針目で縫ってある、色々考えて作ってあるんだなあ…なんて思いながら一日中着物をほどこく。ほどこいた着物を畳んで、薄い洗剤液に浸して押し洗い、ゆすいでから、洗濯機のスピンサイクルで15分。全部の布にアイロンを掛けて室内で陰干し。

今日はほどこのに一日がかりだった。夕飯の支度もしなければならなし、縫うのは明日からにしよう。

次の日、あ、そういえばJCSのポップアップショップで着物を着るから長襦袢の半襟を付け替えておかなければ！と思い立ち、着物に似合いそうな半襟を選んでつけはじめる。針仕事というのは、縫うことに専念するだけではなくて同時になんだかかんだと思いを巡らせる時間でもある。



母が亡くなってから、もう10年以上も経つ。泣き言を言わないしっかりした人だったけれど、本当はどうだったんだろう。一緒に住んでくれていた義妹に電話して聞いてみよう。今年の初めに弟が逝き、独りになってからなんだか力が抜けてしまったような気がすると言っていたけれど、元気してるかな…なんて考えながら、そうだ、ほどこいた着物はこの前ユーチューブで見たリバーシブルのジレにしようと思う。



その次の日、着物地を断ち合わせて縫い始め、ふと気がつくともた考えている。…半年ほど前に日本に行った時、弟の好きな「江戸風情の残る東京の下町を歩いて、新橋ガード下の飲み屋さんで一緒に食べて飲もう」とホテルを取った。ところが、2、3日前に連絡があり、「ちょっと調子が良くないので、今回は東京まで出て行くのは辞めるよ、こちらに早めに来たらどうか」という。…食道癌だった。

大晦日にLINEで「こんな風にすればお互い顔を見ながら話せるよ」。弟は「ああ、知らなかった、便利になったなあ」と自分の携帯を操作して「テレビ電話」。ところが他の部分にも触ったらしく、頭にピンクのウサギの耳が付いている。その写真を送ったら彼も大笑い！それなのに1週間後に彼は逝ってしまった。お葬式の夜、実家の周りには雪が降っていた。

手は針仕事をし、頭ではぼうっといろいろなことを考えながら、ようやくリバーシブルのジレが完成した。亡くなった弟が見たらなんて言うだろう。母が生きていたら、あら素敵！と言ってくれるかな。



●今月の表紙 Uluru / Ayers Rock (NT)

先程まで空を覆っていた、星たちはもう姿を消していた。そして、自分の語彙力では言葉にできないほどのグラデーションに変わっていった。世界に類を見ないという巨大な一枚岩のおかげなのか、今自分が立っているところが特別な場所で、かつ、人ひとりの存在がいかに小さいかを、これほどに痛感させられる場所は、地球上にもあまり無いのではないだろうか。この瞬間に言葉はさほど必要なくて、ただ、その姿を、色を、無音を、五感で感じていればいい。そしていつか、また来ようと思う。ウルルへ。

写真●Aki／小野一秋 フォトグラファー／CMディレクター／AKIPAN オーナー

Website : kazukiono.com Bakery : akipan.com.au Instagram : aki.akipan



編集後記

▼日本に2週間ほど、行ってきました。オーバーツーリズムなのかと思いきや、にぎわっている観光地とそうでない所と二分してる気がしました。コンビニからの富士山を写真を撮るために観光客があふれかえった河口湖は、すごい人でした。小江戸と呼ばれた千葉県香取市佐原は、最近人気の川越と違い、人もいなくてのんびりできました。(ぴか)

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	徳田 修一(在シドニー日本国総領事)
相談役	Chalker 和子
会 長	渡部 重信
副会長	Costello 久恵
副会長	水越 有史郎
理 事	阿部 直子
理 事	斉藤 なお子
理 事	Hodgkinson 恭子
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	Murn 薫(編集委員会編集長)
専門理事	Costello 久恵(シティ校代表)
専門理事	小柳 淳子(ダンダス校代表)
専門理事	水越 有史郎(教育支援委員会・エッジクリフ校代表)
事務局	松隈 由紀子(事務局長)・Richter 幸子(会計)
監事	岩佐 いずみ(会計監査)・多田 将祐(会計監査)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(渡部 重信)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(安達定儀 ^{さだのり})
編集委員会	マーン薫(編集長)・渡部重信・水越有史郎
	西牟田佳奈・佐藤 薫・大塚藤子・林由紀夫・多田将祐
	坂口 潤・斉藤なお子・大塚るる・松下友紀

編集から

投稿原稿募集！

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んだ感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、マーン薫編集長宛に、またはJCS事務局宛に、Email(k.murn@jcs.org.au)か郵送にてお送りください。

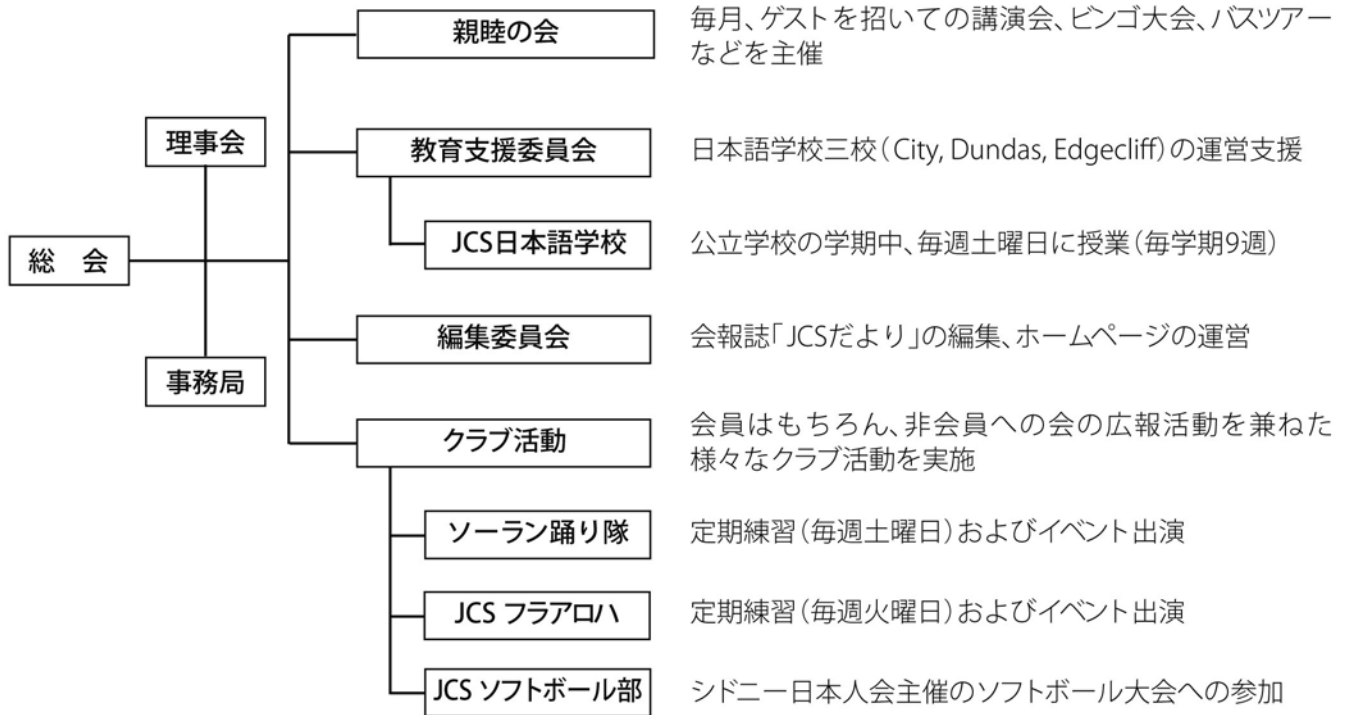
JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052(9時～18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org(松隈由紀子)まで。



シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。

シドニー日本クラブの組織について



シドニー日本クラブへの入会について

シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ることを目的に、活動しています。会に入会をご希望の方は、以下の入会案内を参照してください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えてJCS事務局までご返送ください。入会申込書はウェブサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金\$33と年会費\$70の合計金額の小切手を添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費\$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email : jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70, total \$103 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

www.japanclubofsydney.org

会員特典

JCSの会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。



Japan Club of Sydney

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting
Suite 2, Level 2, 88 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448
E-mail: info@taxjp.com.au
新規顧客に特典

JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

日本ブレーンセンターオーストラリア (NBCA)

Suite 23, 9 Milray Street, Lindfield 2070
Phone: 0404-027-407
Email: yamaguchi@nbca.com.au www.nbca.com.au
担当: 人材 加藤、ビザ・翻訳 山口
ビザ・市民権の申請、オーストラリアの出国許可、移民局に提出する戸籍謄本と書類の英語への翻訳をJCSの会員の皆様には20%割引で承っております。長期短期の人材紹介及び人材登録をきめ細かくお世話させていただいております。皆様のご連絡をお待ちしております。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool Street, Sydney 2000
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
Website: http://fullofbooks.com.au
シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べる嬉しい店内在庫8万点をご用意しています。買い取りも随時受付中。
JCS会員の方へは、本・CD・DVDのお買い上げを5%特別割引致します。JCS年会費支払いのコピーをご提示下さい。(セール商品や化粧品など一部除きます、ご了承下さい)

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
www.soramame.com.au
Mobile: 0402-961-907
そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

本誌広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(掲載できるアートワーク)を、メールか郵送で、
jcs@japanclubofsydney.orgまたはPO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6~11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦27.0cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00 (月額)	\$ 132.00 (月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦13.2cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00 (月額)	\$ 77.00 (月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.6cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00 (月額)	\$ 55.00 (月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.6cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50 (月額)	\$ 33.00 (月額)

広告を申し込む際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、完成された広告(正しい広告サイズで、読みやすく仕上がったアートワーク)を、事務局宛に郵送かメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。
※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。
※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

会費納入 料金 支払方法

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」でお願いいたします。
郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。
お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。
振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156